

第三者委員会議記録簿

平成20年度上半期

社会福祉法人・春生会

施設長	兒玉 邦彦	出席者	第三者委員	菊池 フユ	岡 清子	司会者	兒玉 邦彦
			保育主任	小谷 祐子	出口 方子	記録者	春口 春美
			記念事業部主任	押川 美保子			
			春生事業部主任	志水 とも子			

開催場所	施設長室						
開催日時	平成 20 年 8月 18日(月)			13 時 45分 ~ 14 時 45分			

議題

1、各部門より（H20,1,17以降の）苦情についての報告

2報告内容についての協議

3.その他

各部門報告内容

保育主任 保育園内で苦情としてあがってきたものは、特になし。
 （乳児部）・泣く子どもに対していろいろな対処をしたが、”外に出たのになぜ泣くの？”という言葉がその保護者の耳に入ってしまった。（相談）

春生事業部 朝9:00からの訪問介護サービスの派遣ミスについて。（H20、4/7）
 利用者の方の娘様より・・・新しいヘルパーと合わないで、慣れたヘルパーに来てもらいたい。（H、20、6/23）

記念事業部 連泊にミスあり。（3泊の所を、4泊してしまった。）
 認知症の方の送りの際・・・”ここでいいよ”という言葉を感じてそこで降ろしてしまったら、自宅に帰り着いていなかった。
 介護4から介護3になったことに対して相談あり。

協議内容

保育部門・・・担任の耳にはいれなくて欲しいとの要望から、保育会議等を通して、職員の意識向上に努めていった。

春生部門・・・派遣計画もれによるもの。二度とこのようなことがないように、家族の方へ謝罪した。
 ・・・・ヘルパーの件については、担当ヘルパーの交代はしなくてよいが、慣れたヘルパーになるべく来てもらいたいとの意向に同意し、謝罪した。また、コミュニケーション不足にならないように、気を付けていく。

記念部門・・・家族に謝罪をし、二度とこのようなことがないように、また、言葉使いにも気を付けるよう職員に周知していった。
 ・・・・送りの際は、自宅の中まで入ったことを確認していくように気を付ける。
 ・・・・介護認定の件に関しては、市役所に相談をしていただいた。

特記事項
